

七

丙
二九
四九
一六

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官



海軍少將折田常雄外九名叙位ノ件

昭和九年九月二日裁可各月各日達
臺帳記入月日官報報告濟

宮内省

裏面白紙

90



海軍少將折田常雄外九名叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年九月二日

内閣總理大臣小磯國昭

内閣

令第八三四號

案起
昭和十九年八月 日

裁可
昭和十九年九月廿一日
施行

昭和 年 月 日

内閣總理大臣



内閣書記官長

折

内閣書記官



海軍少將折田常雄外九名叙位ノ件

本件ハ日附遡及ノ死亡者ニ付特ニ冬月 冬日
付ヲ以テ叙位發令方取計ハレ度
内閣

内閣

裏面白紙

昭和十九年八月三十日

叙正五位 高 昭和十九年六月七日 海軍少將 從五位 折田常雄

叙正五位 高 昭和十九年七月二日 海軍少將 從五位 高島三治

叙正五位 高 昭和十九年七月八日 海軍少將 從五位 岸川覺雄

同 同 同 同 石瀨三郎

同 同 同 同 近藤三郎

同 同 同 同 金岡知二郎

同 同 同 同 葦名三郎

海軍

叙正五位 高 昭和十九年七月八日 海軍少將 從五位 堀之内美義

同 同 海軍軍醫少將 同 小田島祥吉

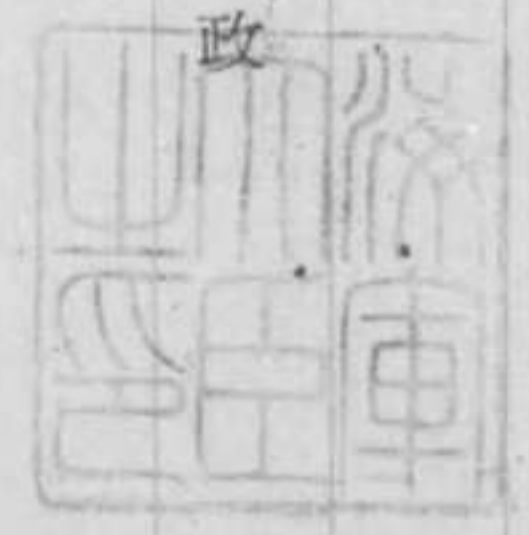
同 同 海軍主計少將 同 古河兼義

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十九年八月三十日

海軍大臣 米内光政



海軍人第二八三九號

昭和十九年八月三十日

海軍大臣 米内光政



内閣總理大臣 小磯國昭 殿

海軍少將折田常雄外九名叙位ノ件別紙上奏書進達ス

追テ本件特ニ進級ト同日附發令相成候様取計ヲ得度

(終)

海軍

官報
不登載

裏面白紙

丙發第三〇號

一海軍少將從五位折田常雄外九名
右敘位相成候ニ付此旨及傳達候 位託ニ追テ可及回送候也

昭和十九年九月六日

宗秩實總裁子爵武者小路公共

海軍大臣米内光政殿

發令上奏番号

海軍人オ一八三九号

飲日六月七日 折田少將
口 七月二日 高島少將
口 七月八日 岸川少將 石瀬 近藤
(新正五位) 金同 草名 各少將
塘之内 小田島 古河 各少將

宮内省

六號野紙

三三三

一海軍少將正五位折田常雄外九名

右位記及回送候條交付方御取計有之度候也

昭和十九年九月十二日

宗秩寮裁總子爵武者小路公共

海軍大臣

海軍人字一八二九号

二號野紙

裏面白紙

宮内省